

〔記入例〕 添付様式 1-② 交付対象事業の実施状況（完成状況）

基幹事業		当初計画		最終変更計画		当初計画からの 変更の概要	変更された 目標との対応	実績(事業費)		事後評価時の完成状況	
事業	事業箇所名	事業費	事業内容	事業費	事業内容			事後評価 〈見込み〉	フォローアップ	完成	完成見込み
道路	都市計画道路〇〇線改良事業	50	〇〇線 L=120m	45	〇〇線 L=100m	国道への接続箇所の見直しにより延長を縮減	-	45			●
道路	都市計画道路△△線改良事業	80	△△線 L=150m	90	△△線 L=150m	地盤改良が必要となったための事業費増	-	90			●
道路	市道□□線改良事業	0		20	□□線歩道拡幅	観光客の歩行環境を改善するため拡幅工事を追加	C	20			●
道路	市道××線〇〇交差点改良事業	40	××線 L=80m	35	××線 L=80m	コスト縮減による事業費減	-	35			●
地域生活 基盤施設	●●地下道自由通路整備事業	100	-	100	-	-	-	100			●
高次都市施設	○駅橋上駅舎改築事業	300	-	0	-	基幹事業から提案事業(駅舎改築事業)へ変更	-	0			●
土地区画整理 事業(都市再生)	□□土地区画整理事業	2,000	公共用地率:30% 再築戸数:25戸	2,400	公共用地率:30% 再築戸数:30戸	地区内道路の線形見直しによって支障物件が増加	-	2,400			

提案事業		当初計画		最終変更計画		当初計画からの 変更の概要	変更された 目標との対応	実績(事業費)		事後評価時の完成状況	
事業	細項目	事業費	事業内容	事業費	事業内容			事後評価 〈見込み〉	フォローアップ	完成	完成見込み
地域創造 支援事業	歴史、風土、水ネットワーク事業	100	-	100	-	-	-	100			●
	○駅橋上駅舎改築事業	250	-	250	-	基幹事業(高次都市施設)から提案事業へ変更	-	250			●
事業活用調査											
まちづくり 活動推進事業	□□地区景観形成ワークショップ	3	-	0	-	-	-	0			●

- ① 事業……………事業内容（事業箇所名・細項目がある場合は細項目内容）を記入する。
- ② 当初計画
 - 1) 事業費……………当初計画時の事業費（単位百万円）を記入する。
 - 2) 事業内容……………当初計画時の事業内容を具体的に記入する。
- ③ 最終変更計画
 - 1) 事業費……………最終変更計画時の事業費（単位百万円）を記入する。
 - 2) 事業内容……………最終変更計画時の事業内容を、変更のなかった場合も含め、具体的に記入する。
- ④ 当初計画からの変更の概要…当初計画から変更があった場合は、その理由と内容を具体的に記入する。
- ⑤ 変更された目標との対応…当初計画からの変更があり、その変更内容が目標の変更と関連している場合には、対応する目標の種別に応じてA～D*のいずれかを記入する(添付様式 1-①参照)。

* 「A. まちづくりの目標」、「B. 目標を定量化する指標」、「C. 目標値」、「D. その他」
- ⑥ 実績
 - 1) モニタリング…モニタリング時に計測した値を記入する。
 - 2) 事後評価……………事後評価時の実績（年度末までに実施される見込みの値）を記入する。
 - 3) フォローアップ…事後評価時に見込みの値を使用した場合に、フォローアップ時の確定した値を記入する。
- ⑦ 事後評価時の完成状況……………事後評価の時点で事業（施設等）の完成状況について、「完成」済み又は「完成見込み」のいずれかを選択し、●で記入する。

※「完成見込み」とは、交付終了年度末までに事業の完成が見込まれる場合のことを表す